

第1段落

↑構成↓
字の読めない頃に読んだ「漫画の書き方」...
本の読み方は人によって違う。自分流の...

・要約

このあたりかポイントかな?

第2段落

↑題材↓
自分はいいと思ったのに、人はそうでもなかった話①

・体験事例!

第3段落

↑全表現↓
②、または、人から聞いた、印象に残った本など。

・たこえ・ユーモア表現

第4段落

↑主題↓
読書とは、人間にとって...と大きくとらえる。

・一般化の主題

だいめい
題名

み
な
さん
には、
よ
い
字
を
使
う

感
じ
方
と
は

ペンネーム
名前

読書は人間にと
経験にさえかわる
は、このものである

と思った。←ここまで書く

君の考えた要約
本の内容のとうえ
かには読者の
数だけある。
の要点をメモ★

「すごくおもしろいよ」
「とってもためになっ
たよ」と貸した本

具体例を
あげると
イイね!

世間で大人気!
ランキング上位の
作品!! でもね...

あなたの事例2
または

聞いた話 取材×モA
小さいころ母が
いかに本が年を
かかると言っていた

読書とは、
人間にとって、
考える力である。

うまくまとめ
られる?

うまくまとめ
られる?

読書は
力を育てるチャンス!

と思った。←ここまで書く

反応が今一つ。
「悪いけどあんまり
...」

人によって感じ方
が違います。

受け取り方
時には作者の意図を
こえて何かを作り上げる。

取材×モB

あなたの事例1

友達と同じ本を
読んで、時に
友達とちがった
に思った。

読書は
時々めんど
い!

たこえ・ユーモアの×モ

十人十色

自信を持って
すすめたいけれ
ど...

メモ・感じたことなど
同じ本と読んでも
人それぞれ感じ
方が違う!